

部会活動魅力アップのためのアンケート調査
報告書

2020.11.24(火)

自由業部会 分科会
船橋商工会議所

令和2年11月24日

自由業部会 会員 各位

自由業部会
部会長 倉部 佐和子

「部会活動魅力アップのためのアンケート調査」結果のご報告

拝啓 部会員の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より当部会運営に格別のご理解とご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標題につきましてご多忙の中、ご協力いただき誠にありがとうございました。

お蔭様で、滞りなく調査を終了したのでご報告いたします。

今後、調査結果並びに部会員の皆さまのご意見を参考に、尚一層メリットや魅力を感じられ
会員相互の親睦連携をより密にする部会運営を進めて参ります。

敬具

1. 調査目的	4
2. 実施要領	4
3. 調査結果と分析	4
(1) 回答結果／所属期間別回答	4
(2) 自由業部会への参加について	6
● 総会	6
● 講演会・勉強会	7
● 視察研修会	8
● 自由業部会内での交流	9
(3) 部会事務局からの諸連絡や返信方法について	10
(4) 部会運営への期待・要望について	10
4. 自由業部会の課題	12
5. 分科会からの提言	12
6. 総括	12
○データ編	13
○添付資料(部会活動魅力アップのためのアンケート)	31

1. 調査目的

自由業部会活動を尚一層メリットや魅力を感じられるものにしていくため、又会員相互の親睦連携をより密にするために率直な意見を収集する。

2. 実施要領

(1) 対象: 自由業部会員 (359事業所)

(2) 期間: 令和2年7月30日(木)～8月31日(月)

(3) 方式: 調査票による設問回答方式。部会員に調査票を郵送し、返送またはメール返信にて回答及び意見を収集した。

(4) 項目: ●自由業部会への参加について

●部会事務局からの諸連絡や返信方法について

●部会への期待・要望について

(5) 分析: 調査目的に鑑み、各設問の回答及び意見を分析した。部会員を4段階の所属期間に分類し、分析の参考にした。(①1年未満 ②1年～5年 ③6年～10年 ④11年以上)

(6) 課題: 部会員の回答及び意見を踏まえ、分科会が自由業部会の課題を設定した。

(7) 提言: 本調査による部会員の率直な意見を踏まえて分科会の考えを提言した。

3. 調査結果と分析

(1) 回答結果／所属期間別回答

359事業所のうち59事業所が回答した。回答率は、16.4%。(小数点第二位以下切り捨て。以下同様)。

所属期間別の回答結果は、次の通り。1年未満は、18事業所で部会全体の5%。回答数は4件で全回答数の6.7%。1年～5年は、111事業所で部会全体の30.9%。回答数は25件で全回答数の42.3%。6年～10年は、64事業所で部会全体の17.8%。回答数は7件で全回答数の11.8%。11年以上は、166事業所で部会全体の46.2%。回答数は23件で全回答数の38.9%。

所属期間別の自由記述の回答割合は、次の通り。1項目でも自由記述があった回答は1件と集計した。

自由記述は、全回答数59件のうち48件で81.3%。所属期間別の割合は、1年未満は、3件で全体の6.2%。1年～5年は、24件で全体の50%。6年～10年は、7件で全体の14.5%。11年以上は、14件で全体の29.1%。

所属期間内の割合は、1年未満で、4件中3件で75%。1年～5年で、25件中24件で96%。6年～10年で、7件中7件で100%。11年以上で、23件中14件で60.8%。

【関連する意見】 所属期間の特性と思われるコメントを抜粋した。(注意: 記述は、原文通り。以下同様。)

■ 1年未満

- ・所属したばかりで、今はわかりません。
- ・今後ともよろしくおねがい致します。

■ 1年～5年

- ・現在は名前だけの部会なんだろうなと感じています。（一部抜粋）
- ・部会活動の敷居が高い印象があります。
- ・風通しのよい自由に意見が言える部会運営。（一部抜粋）
- ・まだ入会して日も浅いので、都合が合えば出席します。（一部抜粋）

■ 6年～10年

- ・部会総会の事業報告において、活動項目だけではなく、自由業部会の固有の予算と決算の公表は行うべきではないか。（一部抜粋）
- ・当アンケート結果に基づき、多くの会員が興味を惹くような魅力あるプログラムを、1つに限定せずバラエティに富んだ色々な活動を歓迎する。

■ 11年以上

- ・仕方がないことですが、人間関係のできあがっている会に、新規で何うにはパワーとエネルギーを使います。当初2～3度伺いましたが、なじめずにそのころから行っていません。また、重鎮の士業の先生方へのようなイメージもあり、参加していません。（一部抜粋）
- ・自由業部会だけになってしまうと同業者が多い為、あまり交流にならない。（一部抜粋）
- ・部会のため、いろいろ考えてやっていただきありがとうございます。（一部抜粋）

【分析】 回答結果と自由記述から所属期間の特性を分析した。

回答率16.4%は、一般的な組織調査と比較し、とても低い。同様の調査例がないため比較はできない。

一般的に回答率が低い理由は、「無関心」「諦め」「怒り」など否定的な要因が考えられる。一方、回答率が低い場合の回答は「所属意識」「責任感」「積極性」「期待」「要望」「励まし」など肯定的な要因が考えられ、データの価値は高い。

所属期間によって部会活動の知識や経験に差があり、メリットや魅力の感じ方が違うため分析の参考とした。以下、事業所数の多い順に分析した。

事業所数の第一位は、11年以上の166事業所で全体の46.2%。回答数は23件で第二位。回答数の割合は13.8%で第三位。自由記述は、48件中23件(29.1%)の第二位。

事業所数の第二位は、1年～5年の111事業所で全体の30.9%。回答数は25件で第一位。割合は22.5%で第一位。自由記述は、48件中24件(50%)で第一位。

事業所数の第三位は、6年～10年の64事業所で全体の17.8%。回答数は7件で第三位。割合は10.9%で第4位。自由記述は、48件中7件(14.5%)で第三位。

事業所数の第四位は、1年未満で18事業所の5%。回答数は4件で第四位。割合は、22.2%で第二位。自由記述は、48件中3件(6.2%)で第四位。

所属期間毎の特性は、次の通り。1年未満は最も事業所数が少なく、部会活動をよく知らないが期待感がある。1年～5年は、部会活動のある程度理解しており自由記述が多いため、部会活動への関心が高く積極性が感じられ、肯定と否定が混在している。6年～10年は、決算の公開に訴求している点で1年～5年より部会運営を深く理解しており、新しい取組みを期待している。回答数が少なく消極的に見えるが自由記述の割合が高く、一部に積極的な部会員がいると思われる。11年以上は、事業所数が最も多いが回答率は低い。部会活動の経験が長い故に、固定概念があり部会活動に積極的と消極的な部会員に分かれていると思われる。

【結論】

本調査の結果は、全ての部会員のメリットや魅力の向上に反映されるべきだが、特に1年～5年、次いで11年以上の部会員の意見を重視することによって効果を上げることができる。

(2) 自由業部会への参加について

総会、講演会・勉強会、視察研修会の参加について四択で調べた。

(①ほとんど毎回参加する ②時々参加する ③あまり参加しない ④参加しない)

③④と答えた場合、その理由を四択(※視察研修会のみ五択)で調べた。(複数回答可)。

(㊦忙しい ㊧日時が合わない ㊨魅力を感じない ㊩費用が高い(※) ㊪その他)

㊦㊧㊨㊪と答えた場合、どうしたら参加・出席しようと思うか自由記述で意見を求めた。

● 総会

総会への参加について調べた。回答は60件。合計60件は、一事業所が複数回答しているため、そのまま集計した。60件のうち、①毎回出席する②時々出席する、合計18件で30%。

四択の第一位は、④出席しない(26件:44%)。以下③あまり出席しない(16件:27.1%)、①毎回出席する(10件:16.9%)、②時々出席する(8件:13.5%)。

③④と答えた不参加の理由の第一位は、㊧日時が合わない(19件)。以下、㊦忙しい(17件)、魅力を感じられない(10件)、その他(5件)。その他の理由は、自由記述を参考に分析した。

【関連する意見】

■ 1年未満

・日時を皆がつごう良くあわせて設定するのはむずかしいと思います。

■ 1年～5年

・昼は仕事をしているので、18:30～以降の会合でしたら参加可能です。

・平日・土日でも、仕事のヒマな時期が良い。

・総会に対しては、いまのままで良いと考えます。

・総会での内容や、自由業部会の報告に絶望感がございました。一からの活動内容の見直しと、伴う情報発信があれば総会出席をしたいと思います。

・リモートでの総会であれば、職場、自宅から合い間に出席することは可能かもしれません。

■ 6年～10年

・総会の後のこん親会のもち方に不満。自己紹介、得意分野の話を一人ずつ5分位話してもらいたい。

・部会総会の事業報告において、活動項目だけではなく、自由業部会の固有の予算と決算の公表は行わべきではないか。

・土曜日開催にしてはどうでしょうか。ワーキングデイ(月～金)はどうしても時間が取れません。

■ 11年以上

・根拠のある理由はありません。おまかせの姿勢です。

【分析】

59事業所で60件の回答。未回答300事業所(無関心層と呼ぶ)が、③④と仮定すると(42件+300件=342件:部会全体の95.2%)、ほとんどの事業所がほとんど参加しないと考えられる。不参加の理由は、開催日時が多い。総会の内容や進め方に対する不満、参加者同士の交流を求める意見もある。また11年以上では無関心、依存的な姿勢も見られる。

【結論】

不参加の理由は、開催日時と進め方、内容にある。自由記述にある「18:30～以降」、「リモートでの総会」、「土曜開催」や「懇親会」、「自己紹介」、「事業報告」などの意見を参考に改善することによって、回答事業所はもちろん、無関心層の出席を増やすことができる。

● 講演会・勉強会

講演会・勉強会への出席について調べた。60件の回答があった。合計60件は、一事業所が複数回答しているため、そのまま集計した。60件のうち、①毎回出席する②時々出席する、の合計17件で28.3%。

四択の第一位は、④出席しない(23件:38.9%)。以下、③あまり出席しない(20件:33.9%)、②時々出席する(13件:22%)、①毎回出席する(4件:6.7%)。

③④と答えた理由の第一位は、同率で㊸日時が合わない(23件)、㊹忙しい(23件)。次いで㊺メリットが感じられない(9件)、その他(5件)。その他の理由は、自由記述を参考に分析した。

【関連する意見】

■ 1年未満

・内容により、参加検討します。

■ 1年～5年

・昼は仕事をしているので、18:30～以降の会合でしたら参加可能です。

・土、日を希望します。

・企業、工場見学は、視野を広げられて、大変良い。

・自分の仕事に役立つようなものであれば、出席したいです。

・添付資料から考えて、一度やった講座を再びするのもいいのでは？も一度聞いてもよい講座があると思うので。

・現在の内容の中、魅力を感じる講演会等ありますので益々のご活動を見守っております。

・私の仕事柄、交流会がある勉強会には積極的に参加したいのですが、自由業部会の方々との交流は魅力が乏しいです。できたら商業部会との合同企画があれば日時を合わせてでも参加したい。

・内容が部会活動の特定の業種にかたよっているように感じます。

■ 6年～10年

・1人30分くらいの講演で2～3人やってほしい。

■ 11年以上

・日程があえば参加する。

・経営者との交流会。

【分析】

①毎回出席する②時々出席する、が最も多い所属期間は、1年～5年の7件。①②の合計17件の41.1%。

③あまり出席しない④出席しない、が最も多い所属期間は、11年以上の19件。③④の合計43件の44.1%。所属期間内では、82.6%。

【結論】

講演会・勉強会の出席者を増やすには、1年～5年のニーズに応えることが有効である。出席しない理由は、全所属期間共通で日時が合わない、とあるので開催日時を再考する必要がある。

「企業、工場見学」、「仕事に役立つ」、「過去の講座」、「経営者との交流会」、「特定の業種に偏らない内容」、「他部会と合同」、「一人当たり30分で2～3人ぐらい」、「土・日」、「18:30以降」などの意見を参考に企画することで、出席者を増やすことができる。

●視察研修会

視察研修会への参加について調べた。59件の回答があった。①毎回出席する②時々出席するの合計は、15件で全体の25.4%。

四択の第一位は、④参加しない(31件:52.5%)。以下、③あまり参加しない(13件:22%)、②時々参加する(10件:16.9%)、①毎回出席する(5件:8.4%)。

③④と答えた理由の第一位は、㊸日時が合わない(26件)。第二位は、㊹忙しい(21件)。次いで㊺見学先の魅力(8件)。その他(4件)。その他の理由は、自由記述を参考に分析した。

【関連する意見】

■ 1年～5年

- ・昼仕事しているので、18:30以降だと参加し易い。
- ・事前に候補をあげてもらえれば、参加できるかも・・・
- ・時代の最先端の場所へ行く。
- ・参加可能な日時であり、興味を引くところなら参加したい。遠くでなくても、この近辺例えば船橋の特長ある製作所とか、皆に知って欲しい場所とか、自分の会社にはこんな素晴らしいところがあるから。
- ・皆さん見学に来て下さいとか、自薦するなどして。
- ・実は、交流を兼ねて是非に参加したいと毎回思うのですが、現在の状態では、毎回おなじメンバーの方が参加するのに留まり、新たな参加者は受け入れないと感じられるので、断念しております。
- ・内容等情報があまり把握できていないため。
- ・部会の中に知り合いもいないので、一人で参加するのはハードルが高いように感じています。

■ 6年～10年

- ・平日は仕事で参加できないから土曜日あたりだと参加しやすい。
- ・2、3月が多い為、仕事の都合ででられない。

■ 11年以上

- ・日程があれば参加する。
- ・現場見学会。

【分析】

①毎回出席する②時々出席する、が最も多い所属期間は、1年～5年の7件。①②の合計15件の46.6%。
③あまり出席しない④出席しない、が最も多い所属期間は、11年以上の19件。③④の合計44件の43.1%。
所属期間内では、82.6%。

【結論】

視察研修会の参加者を増やすには、1年～5年のニーズに応えることが有効である。参加しない理由は、所属期間共通で日時が合わない、とあるので開催日時を再考する必要がある。

「時代の最先端の場所」、「船橋の特長ある製作所」、「自薦する先」、「現場」、「土・日」、「18:30以降」などの意見を参考に企画することで、参加者を増やすことができる。

●自由業部会内での交流

部会員同士の交流を目的とした活動について、自由記述で意見を求めた。

【関連する意見】

■ 1年未満

- ・楽しい食事会。
- ・自然に触れたり、野外活動、体験できるものであれば、参加したいと思います。
- ・部会員同志ではなく、他部会との交流の方がいいのではないかな？

■ 1年～5年

- ・異業種の交流会や商談会があれば是非参加したい。
- ・50社以上の毎回ちがった会社の人と名刺交換できる。
- ・巾広い交流があれば。そもそも34業種一覧とかH/Pで見れますか。
- ・大勢で集まる場合（コロナ下では難しいと思うが）、その大勢の参加者が顔見知りだけのグループにならぬよう、初めはベテラン会員がリーダーとなって新入者が話の輪に入り易い工夫をするのはどうでしょう。
- ・新人を受け入れ易いオープンな状態にするには、どうしたらよいでしょうか。
- ・新しいことにチャレンジして売上を伸ばしている、行動力にあふれる部会員が数多く集まり、お互いのチャレンジについて意見交換ができる場であるとありがたいです。
- ・士業間のビジネスマッチング。具体的に委託内容がわかっていてマッチング精度の高いもの。
- ・経営に必要な数的知識講座、法務知識講座、ビジネスデータ活用講座、市場分析&新規ビジネス講座などと船橋市内飲食店懇親を合わせた交流会。

■ 6年～10年

- ・特定の人にかたよらず多数の人のお話をききたい。

■ 11年以上

- ・業種やジャンル別の交流など。
- ・経営者との交流。

【分析】

自由記述の件数は、1年～5年が24件（全体の50%）で最も多い。親睦や取引を目的とした交流、他部会との交流まで幅広く意見が集まった。交流に対する強いニーズが感じられる。今回の調査では、受注目的や実務に繋がる交流を望む意見が多い。

1年～5年には、新入部会員に対するケアの意見が複数ある。新入部会員の交流に対する心理的なハードルの高さ、交流時の楽しさやメリットが感じられず参加率が低下するといった実態があると考えられる。

【結論】

交流に対するニーズは高いため、限られた予算と機会を活用して、目的が明確な交流会を企画し、参加者にメリットを感じてもらうことが重要である。特に、新入部会員や所属期間が短い部会員をケアして常連にしていく努力が必要である。

(3) 部会事務局からの諸連絡や返信方法について

部会事務局からの諸連絡や返信の方法について、三択(複数回答可)で調べた。

(①メール ②FAX ③郵送)

第一位は、メール(38件:64.4%)。次いで、郵送(24件:40.6%)。FAX(7件:11.8%)

所属期間別で平均を上回る数値は、1年～5年のメール(19件:76%)。1年未満のメール(3件:75%)。6年～10年のFAX(4件:57.1%)、11年以上の郵送(11件:47.8%)。

【関連する意見】

■ 1年～5年

- ・案内、出欠はメール、Webで行っていただければ経費を大幅に削減できると思います。
- ・開催連絡はメールでお願いします。

■ 11年以上

- ・紙の案内よりはE-mail、SNSなどのやり取りの方が、コミュニケーションしやすいです。

【分析】

複数回答ではあるが、メールによる諸連絡・返信方法が、過半数(38件:64.4%)。現在、郵送、FAXが主流となっているが、6年～10年のFAX希望、11年以上の郵送希望の割合が高いため今日の状態になっていると思われる。1年未満、1年～5年ではメール希望がそれぞれ75%を超えており、FAX希望は合わせて1件。

【結論】

分析にあるように、ここ5年間の傾向を鑑みれば今後の新入部会員もメール希望が予測され、経費節約の観点からもメールに適さない諸連絡・返信の場合を除き、極力メール活用を推進すべきである。

(4) 部会運営への期待・要望について

部会運営への期待、要望について、自由記述で意見を求めた。

【関連する意見】

■ 1年～5年

- ・もっと360社の会社と名刺交換、情報交換ができるとうれしい。
- ・現在は名前だけの部会なんだろうなと感じています。新しい取り組みや外に向けての情報発信が足りないなどの問題へ、早々に対処するフットワークをお持ちだと思えません。ワンマンで、又は外部の力を借りても、立て直しをして欲しいと思っています。私の個人的希望は、商工部会との統合です。
- ・風通しのよい自由に意見が言える部会運営。経費など決算の公開。ズームを使った遠方会員の総会・役員会参加。未加入事業所の会員勧奨(予算を増やし、活性化させるため)。
- ・部会活動の敷居が高い印象があります。
- ・部員同士のマッチング、協業できる方の紹介。
- ・たがいにビジネスチャンスが広がるような交流や情報交換の場を作り、部会に入っているメリットが感じられるような機会の創出を期待します。
- ・役員会他、出席者の名前が分かる名札や立札が欲しいです。なかなかお名前を覚えられずいつも会話に困ります。

- ・クライアントである工業部会、商業部会等との交流を進めていただきたいと思います。
- ・役員の話は少なめにして(2~3割)、参加者の話をメインにした方がいいかと思います。1人3分として(90分で30人可能)、自分の出番があると、少し意欲が湧くかもしれない。

■ 6年~10年

- ・各専門分野の交流がなさすぎる。特に懇親会のもち方、自己紹介の仕方を工夫してほしい。ただ参加してもおもしろくない。
- ・部会総会の事業報告において、活動項目だけではなく、自由業部会の固有の予算と決算の公表は行うべきではないか。これを行う事で、部会活動への理解も深まり、今後の活動への関心も高まって行くと思われる。
- ・総会案内について、議題をブレイクダウンできるところまで記載して貰えると、出席して見ようかと考える引き金になると思う。

■ 11年以上

- ・視察研修会は有意義です。年2回でも参加したいです。(準備、企画は大変でしょうが)
- ・仕方がないことですが、人間関係のできあがっている会に、新規で何うにはパワーとエネルギーを使います。当初2~3度伺いましたが、なじめずにそのころから行っていません。また、重鎮の士業の先生方の会のようなイメージもあり、参加していません。魅力的な人脈を構築できそうな集まりでしたら、参加するかもしれません。
- ・特にありませんが、紙の案内よりはE-mail、SNSなどのやり取りの方が、コミュニケーションしやすいです。
- ・他部会との交流。自由業部会だけになってしまうと同業者が多い為、あまり交流にならない。

【分析】

期待・要望には、部会内、他部会との交流に関する意見が多い。名刺交換、情報交換、総会での立て札、他部会交流などは、ビジネス・マッチング、協業などの機会創出の具体的な提案である。ビジネス機会を得ることが部会員としてのメリットと感じている。

また、現在の部会運営に対して決算の公表やメール活用、リモート会議などのIT技術の活用、風通しのよい部会活動など改革を求める意見も多い。

【結論】

部会員の意見を尊重した、時代に合った部会運営へ改革することによって、尚一層メリットや魅力を感じ、会員相互の親睦連携をより密にすることができる。

4. 自由業部会の課題

部会活動を尚一層メリットや魅力を感じられるものにしていくためには、二つの課題がある。

(1) 部会運営の改革。

本調査で収集した部会員の意見を尊重し、部会運営を改革し魅力ある自由業部会を目指す。

(2) 他部会との積極的な交流。

多くの部会員が望む他部会との交流を実現し、部会員であることのメリットを高める。

5. 分科会からの提言

(1) 部会活動に伴う予算と決算内容を公開し、透明性の高い部会運営をおこなう。

(2) 他部会交流を企画し、令和3年度から実施する。

(3) 電子メールの活用を推進する。(ただし、電子メールに適さない諸連絡・返信の場合を除く。)

(4) 総会等諸連絡は、遅くとも1ヶ月前に部会員に発信できるよう、分科会・事務局ともに努力する。

6. 総括

部会員の皆様のご協力により、自由業部会として初めての試みであるアンケート調査を実施することができました。皆様に感謝いたします。今回の調査によって、多くの意見を収集することができました。

調査結果を部会の現状と真摯に受け止め、今後この貴重な情報を活用して部会員の皆様に尚一層のメリットや魅力を感じられるよう部会活動に取り組んでまいります。

今後とも宜しく願い申し上げます。

データ編

- 基礎データ
- 所属期間別項目別データ
- 自由記述データ

(注意)割合は、小数点第二位以下切り捨て。

1. 調査対象:359事業所

2. 回答数:59事業所

3. 回答率:16.4% (59/359事業所)

4. 所属期間(所属期間別事業所の回答数の割合/全事業所に対する所属期間別事業所数と割合)

①1年未満:	4/18事業所(22.2%)	18/359事業所(5%)
②1年～5年:	25/111事業所(22.5%)	111/359事業所(30.9%)
③6年～10年:	7/64事業所(10.9%)	64/359事業所(17.8%)
④11年以上:	23/166事業所(13.8%)	166/359事業所(46.2%)
	(平均17.3%)	

5. 自由記述(全記述件数に対する所属期間毎の割合/所属期間内での回答の割合)

①1年未満:	3件/48件(6.2%)	3件/4事業所(75%)
②1年～5年:	24件/48件(50%)	24件/25事業所(96%)
③6年～10年:	7件/48件(14.5%)	7件/7事業所(100%)
④11年以上:	14件/48件(29.1%)	14件/23事業所(60.8%)

■項目別データ(1)～全体～

■総会への出席

①ほとんど 毎回出席 する	②時々出 席する	③あまり出 席しない	④出席しな い
10	8	16	26
16.9%	13.5%	27.1%	44.0%

出席しない理由（複数回答可）

①忙しい	②日時が 合わない	③内容に 魅力やメ リットが感 じられない	④その他
17	19	10	5
28.8%	32.2%	16.9%	8.4%
2位	1位	3位	

■講演会・勉強会への出席

①ほとんど 毎回出席 する	②時々出 席する	③あまり出 席しない	④出席しな い
4	13	20	23
6.7%	22.0%	33.9%	38.9%

出席しない理由（複数回答可）

①忙しい	②日時が 合わない	③内容に 魅力やメ リットが感 じられない	④その他
23	23	9	5
38.9%	38.9%	15.2%	8.4%
1位	1位	3位	

■視察研修会への参加

①ほとんど 毎回参加 する	②時々参 加する	③あまり参 加しない	④参加しな い
5	10	13	31
8.4%	16.9%	22.0%	52.5%

参加しない理由（複数回答可）

①忙しい	②日時 が合わ ない	③見学 先や場 所に魅 力を感じ ない	④費用 が高い	⑤その 他
21	26	8	3	4
35.5%	44.0%	13.5%	5.0%	6.7%
2位	1位	3位		

■諸連絡や返信方法（複数回答可）

①メール	②FAX	③郵送
38	7	24
64.4%	11.8%	40.6%

■総会への出席

①ほとんど毎回出席する	②時々出席する	③あまり出席しない	④出席しない
0	1	1	2
0.0%	25.0%	25.0%	50.0%

出席しない理由（複数回答可）

①忙しい	②日時が合わない	③内容に魅力やメリットが感じられない	④その他
1	1	0	1
25.0%	25.0%	0.0%	25.0%
1位	1位		1位

■講演会・勉強会への出席

①ほとんど毎回出席する	②時々出席する	③あまり出席しない	④出席しない
0	1	2	1
0.0%	25.0%	50.0%	25.0%

出席しない理由（複数回答可）

①忙しい	②日時が合わない	③内容に魅力やメリットが感じられない	④その他
2	0	0	1
50.0%	0.0%	0.0%	25.0%
1位			2位

■視察研修会への参加

①ほとんど毎回参加する	②時々参加する	③あまり参加しない	④参加しない
0	1	1	2
0.0%	25.0%	25.0%	50.0%

参加しない理由（複数回答可）

①忙しい	②日時が合わない	③見学先や場所に魅力を感じない	④費用が高い	⑤その他
2	0	1	0	0
50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
1位		2位		

■諸連絡や返信方法（複数回答可）

①メール	②FAX	③郵送
3	0	1
75.0%	0.0%	25.0%

■所属期間別・項目別データ【1年～5年】

■総会への出席

①ほとんど毎回出席する	②時々出席する	③あまり出席しない	④出席しない
4	5	9	7
16.0%	20.0%	36.0%	28.0%

出席しない理由（複数回答可）

①忙しい	②日時が合わない	③内容に魅力やメリットが感じられない	④その他
6	10	4	1
24.0%	40.0%	16.0%	4.0%
2位	1位	3位	

■講演会・勉強会への出席

①ほとんど毎回出席する	②時々出席する	③あまり出席しない	④出席しない
1	6	11	7
4.0%	24.0%	44.0%	28.0%

出席しない理由（複数回答可）

①忙しい	②日時が合わない	③内容に魅力やメリットが感じられない	④その他
9	13	4	2
36.0%	52.0%	16.0%	8.0%
2位	1位	3位	

■視察研修会への参加

①ほとんど毎回参加する	②時々参加する	③あまり参加しない	④参加しない
1	6	7	11
4.0%	24.0%	28.0%	44.0%

参加しない理由（複数回答可）

①忙しい	②日時が合わない	③見学先や場所に魅力を感じない	④費用が高い	⑤その他
10	13	6	2	2
40.0%	52.0%	24.0%	8.0%	8.0%
2位	1位	3位		

■諸連絡や返信方法（複数回答可）

①メール	②FAX	③郵送
19	1	9
76.0%	4.0%	36.0%

■所属期間別・項目別データ【6年～10年】

■総会への出席

①ほとんど 毎回出席 する	②時々出 席する	③あまり出 席しない	④出席しな い
3	1	3	1
42.8%	14.2%	42.8%	14.2%

出席しない理由（複数回答可）

㊦忙しい	㊧日時が 合わない	㊨内容に 魅力やメ リットが感 じられない	㊩その他
0	2	1	1
0.0%	28.5%	14.2%	14.2%
	1位	2位	2位

■講演会・勉強会への出席

①ほとんど 毎回出席 する	②時々出 席する	③あまり出 席しない	④出席しな い
1	4	2	1
14.2%	57.1%	28.5%	14.2%

出席しない理由（複数回答可）

㊦忙しい	㊧日時が 合わない	㊨内容に 魅力やメ リットが感 じられない	㊩その他
1	2	0	1
14.2%	28.5%	0.0%	14.2%
2位	1位		2位

■視察研修会への参加

①ほとんど 毎回参加 する	②時々参 加する	③あまり参 加しない	④参加しな い
2	1	2	2
28.5%	14.2%	28.5%	28.5%

参加しない理由（複数回答可）

㊦忙しい	㊧日時 が合わ ない	㊨見学 先や場 所に魅 力を感じ ない	㊩費用 が高い	㊰その 他
0	3	0	0	1
0.0%	42.8%	0.0%	0.0%	14.2%
	1位			2位

■諸連絡や返信方法（複数回答可）

①メール	②FAX	③郵送
3	4	3
42.8%	57.1%	42.8%

■所属期間別・項目別データ【11年以上】

■総会への出席

①ほとんど 毎回出席 する	②時々出 席する	③あまり出 席しない	④出席しな い
3	1	3	16
13.0%	4.3%	13.0%	69.5%

出席しない理由（複数回答可）

①忙しい	②日時が 合わない	③内容に 魅力やメ リットが感 じられない	④その他
10	6	5	2
43.4%	26.0%	21.7%	8.7%
1位	2位	3位	

■講演会・勉強会への出席

①ほとん ど毎回出 席する	②時々出 席する	③あまり出 席しない	④出席しな い
2	2	5	14
8.7%	8.7%	21.7%	60.8%

出席しない理由（複数回答可）

①忙しい	②日時が 合わない	③内容に 魅力やメ リットが感 じられない	④その他
11	8	5	1
47.8%	34.7%	21.7%	4.3%
1位	2位	3位	

■視察研修会への参加

①ほとん ど毎回参 加する	②時々参 加する	③あまり参 加しない	④参加しな い
2	2	3	16
8.7%	8.7%	13.0%	69.5%

参加しない理由（複数回答可）

①忙しい	②日時 が合わ ない	③見学 先や場 所に魅 力を感じ ない	④費用 が高い	⑤その 他
9	10	1	1	1
39.1%	43.4%	4.3%	4.3%	4.3%
2位	1位	3位	3位	3位

■諸連絡や返信方法（複数回答可）

①メール	②FAX	③郵送
13	2	11
56.5%	8.7%	47.8%

(注意)記述は、原文通り。

【総会】 どのような総会であれば、出席しようと思いますか。

■1年未満

- ①日時を皆がつごう良くあわせて設定するのはむずかしいと思います。
- ②現在の状態で問題ないかと考えます。
- ③現時点では、集まる事に不安があり、HP等であれば参加や出席が考えられます。

■1年～5年

- ①昼は仕事をしているので、18:30～以降の会合でしたら参加可能です。
- ②他の講演会に参加できていない為、参加しづらい。
- ③総会に対しては、いまのままで良いと考えます。
- ④まだ入会して日も浅いので、都合が合えば出席します。
- ⑤50社近い人と名刺交換・情報交換が出来る。
- ⑥タイミングが合えば。かなり前から日時が判ればありがたい。
- ⑦出席企業のPRの時間を確保と、PR方法の多様の受入れをして頂きたい。
- ⑧懇親交流は立食で自由度(移動)を多くして頂きたい。
- ⑨平日・土日でも、仕事のヒマな時期が良い。
- ⑩役立ちそうなことがあれば、出席すると思います。
- ⑪たぶんですが、平成29年度総会に出席したのが最後だったと思います。
- ⑫総会での内容や、自由業部会の報告に絶望感がございました。一からの活動内容の見直しと、伴う情報発信があれば総会出席をしたいと思います。
- ⑬日時が合えば、また内容に関心があれば。
- ⑭議題が明確で、結論を出す総会。多くの会員が出席し、議論ができる総会。
- ⑮内容等情報があまり伝わってこない。
- ⑯リモートでの総会であれば、職場、自宅から、合い間に出席することは、可能かもしれません。
- ⑰特にありません。

■6年～10年

- ①総会の後のこん親会のもち方に不満。自己紹介、得意分野の話を一人づつ5分位話してもらいたい。どんな仕事してるのかわからないから、つまらない。
- ②土曜日開催にしてはどうでしょうか。ワーキングデイ(月～金)はどうしても時間が取れません。

■11年以上

- ①根拠のある理由はありません。おまかせの姿勢です。
- ②日程があえば出席する。
- ③一番最後にかきましたが、“どのような”というやり方の問題ではなく、参加していません。
(部会による注:部会への期待要望の*ご参照)
- ④魅力アップのために具体案をじっくり考えたい気持ちがあったのですが、現実的には、日々あつという間に過ぎてしまうので時間切れで書けませんでした。
- ⑤すぐに思いつかないです。公私ともども割込が多くて。
- ⑥自分の先の予定が見通しが立たない(ころころかわる)ので、考えられない。決められない。

【講演会・勉強会】 どのような講演会・勉強会であれば、出席しようと思いますか。

■1年未満

- ①可能であれば一度出席してみたいです。
- ②内容により、参加検討します。

■1年～5年

- ①昼は仕事をしているので、18:30～以降の会合でしたら参加可能です。
- ②土、日を希望します。
- ③企業、工場見学は、視野を広げられて、大変良い。
- ④タイミングが合えば。かなり前から日時が判ればありがたい。
- ⑤もうし訳けない、日時があわない。
- ⑥講演会のレジメも、欠席者に配っていただきたい(Netでも)。
- ⑦自分に無い物を教えてくれる。
- ⑧自分の仕事に役立つようなものであれば、出席したいです。
- ⑨添付資料から考えて、一度やった講座を再びするのもいいのでは？も一度聞いてもよい講座があると思うので。
- ⑩現在の内容の中、魅力を感じる講演会等ありますので、益々のご活動を見守っております。
- ⑪私の仕事柄、交流会がある勉強会には積極的に参加したいのですが、自由業部会の方々との交流は魅力が乏しいです。できたら商業部会との合同企画があれば日時を合わせてでも参加したい。
- ⑫パソコン、インターネットなどの学習会。
- ⑬オンラインで参加、受講できる内容などあればオンラインで出席したい。
- ⑭入会してから講演会の機会がなかった。
- ⑮健康問題の解決。話題性のある、実用的な内容(ズーム会議の方法など)。
- ⑯心の整え方や文化・教養をテーマにした内容。船橋の歴史。シンポジウムなど参加型の勉強会。討論会(ディベート)。船橋市の施策。
- ⑰内容等情報があまり把握できていないため。
- ⑱内容が部会活動の特定の業種にかたよっているように感じます。
- ⑲特にありません。
- ⑳もう一度ゴロゴ松本を呼んでほしい。前回参加できなかったから。
- ㉑案内、出欠はメール、Webで行っていただければ経費を大幅に削減できると思います。
- ㉒開催していること自体知らなかった。興味が持てて(HRテック活用術など)、日程があれば(平日午前中、土日など)参加したい。
- ㉓専門性の高い内容の勉強会をお願いいたします。R.1.5の「問題社員の辞めさせ方」は内容はわかりかねますが、テーマタイトルは社労士倫理に抵触しています。もう少し工夫をお願いいたします。
- ㉔過去に実施した「中小企業診断士とその仕事」は、興味があります。会員各自がどんな仕事をしているのかは、興味があります。また、会員各自の歴史にも興味があります。

■6年～10年

- ①役立つ、楽しい話がきけるか否かです。おもしろいか否かです。平日の5時ころからやってください。
- ②1人30分くらいの講演で2～3人やってほしい。

■11年以上

- ①個人業なので直接興味のあるテーマではなかったため。
- ②日程があえば参加する。
- ③最近必要性が増してくるDigital Marketing、Web活用系セミナー、節税系のセミナーなど。
- ④オンライン活用法。
- ⑤トレンドを抑えるテーマ。
- ⑥経営者との交流会。

■1年未満

- ①今は思いつかないです。

■1年～5年

- ①昼仕事しているので、18:30以降だと参加し易い。
- ②事前に候補をあげてもらえれば、参加できるかも・・・
- ③時代の最先端の場所へ行く。
- ④過去の研修の内容は面白そう。
- ⑤時流／トレンド合致／先進性
- ⑥参加可能な日時であり、興味を引くところなら参加したい。遠くでなくても、この近辺例えば船橋の特長ある製作所とか、皆に知って欲しい場所とか、自分の会社にはこんな素晴らしいところがあるから皆さん見学に来て下さいとか、自薦するなどして。
- ⑦一度行った所でも再訪もよいのでは。メンバーも変わってるのではないですか？
- ⑧実は、交流を兼ねて是非に参加したいと毎回思うのですが、現在の状態では、毎回おなじメンバーの方が参加するのに留まり、新たな参加者は受け入れないと感じられるので、断念しております。施設研修会に参加されたメンバーの生の声をききたいです。
- ⑨現在参加する時間がないので残念。
- ⑩船橋近郊。会員企業・作業場など見学。会員の飲食店訪問。無料がよい。楽しめる場所。体験できるプログラム(工場など)。
- ⑪内容等情報があまり把握できていないため。
- ⑫部会の中に知り合いもいないので、一人で参加するのはハードルが高いように感じています。
- ⑬特にありません。
- ⑭過去に行なわれた首都圏外郭放水路、NTT技術資料館、東京地方裁判所、靖国神社遊就館は、興味があります。
- ⑮よほど特殊な事例。そこにしかない日本発の取組などでない限り、まずは船橋、千葉県の産業に目を向けたものだと嬉しいです。
- ⑯都内の最先端企業視察(ビジネスや働き方で目新しいもの)。

■6年～10年

- ①平日は仕事で参加できないから土曜日あたりだと参加しやすい。
- ②研修先(法人)の都合もあると感じます。
- ③現状のままで良いと思います。
 - ・千葉県での優良な製造(工場)会社。ex.マブチモーター。
 - ・船橋市で頑張っている中小企業(製造業)。
- ④2、3月が多い為、仕事の都合ででられない。

■11年以上

- ①日程があえば参加する。
- ②時と場合による。
- ③現場見学会。
- ④製造などの現地、現場を見ることができるもの。

■1年未満

- ①楽しい食事会。
- ②自然に触れたり、野外活動、体験できるものであれば、参加したいと思います。
- ③部会員同志ではなく、他部会との交流の方がいいのではないかな？

■1年～5年

- ①3密ですから、今はオンラインで実施願います。
- ②今の状況では活動が難しいと考えますが、理想は、お互いがざっくばらんに交流できるものです。
- ③異業種の交流会や商談会があれば是非参加したい。
- ④50社以上の毎回ちがった会社の人と名刺交換できる。
- ⑤食事会(コロナ終息後)程度であれば参加しやすい。
- ⑥共通テーマ(設定できれば)で、メインゲスト(部会メンバー)の講話を軸にした場で意見交換会するなど、如何でしょうか。
- ⑦巾広い交流があれば。そもそも34業種一覧とかH/Pで見れますか。
- ⑧大勢で集まる場合(コロナ下では難しいと思うが)、その大勢の参加者が顔見知りのみのグループにならぬよう、初めはベテラン会員がリーダーとなって新入者が話の輪に入り易い工夫をするのはどうでしょう。新人を受け入れ易いオープンな状態にするには、どうしたらよいでしょうか。
- ⑨思い起こすと、事業開始初年度の交流会はとても有意義でした。船橋市内での横のつながりや出合いを求めておりましたので。そんな新しい出合いができる活動なら、参加したいです。
- ⑩ボーリング・ゴルフ等の交流会、こん親会、見学会や勉強会。
- ⑪会員の業種が多岐に渡っており、同じ役員同志でも活動内容や専門領域etc知らないケースが多い。役員会等の会合の機会を活用し、自己紹介や最近の活動状況等の交換の場があると良い。(役員間のコミュニケーション向上を目指して！)

■1年～5年

- ①仕事や生活、人間的に豊かになれるような交流であれば。
- ②会員がどのように働き、何を貫ぬき、何を大事にして、日々を送っているかなどのお話が聞けたらうれしい。
- ③年間で記念日など、数回の集まり。(飲食)忘年会、新年会、船橋市の記念日、会員の子供や孫が集まって楽しめるイベント。
- ④どのような活動をされているのかあまり把握できていないため。
- ⑤交流の目的が明確であれば、参加を検討いたします。
- ⑥現状のもので問題ありません。
- ⑦なかなか交流することがない自由業なので、事業拡大や職の向上、質を上げるための講座を通して交流も深めていきたい(バス研修でも座談会でも)。
- ⑧新しいことにチャレンジして売上を伸ばしている、行動力にあふれる部会員が数多く集まり、お互いのチャレンジについて意見交換ができる場であるとありがたいです。
- ⑨どのような部員がいるかわからないので、部員の事業紹介と協業できる業種の紹介などがあれば。あまり人数が多いと会話をすることもままならないので、30名/1回程度にするなど。
- ⑩士業間のビジネスマッチング。具体的に委託内容がわかっていてマッチング精度の高いもの。
- ⑪会員各自がどんな仕事をしているのか、また、会員各自の歴史に興味がありますので、紹介する場があったら良いと思います。
- ⑫たがいに語りあえるような場があると、いろいろ情報交換ができる。それぞれ業務内容を自己紹介した後で、懇親パーティーを開くような催し。
- ⑬船橋の中の『各種事業』の検討～実施など、具体的な「地域的プロジェクト」を生む為の活動で有れば、是非参加したいと考えます。(例:「5G活用した町づくり、5Gの可能性を最大限に引き出したサービスの提供が進んでいる町」等・・・)
- ⑭1社では調査・勉強・サービス策定・実施が難しい所を全会員でブレインストームから出来る。
- ⑮経営に必要な数的知識講座、法務知識講座、ビジネスデータ活用講座、市場分析&新規ビジネス講座などと船橋市内飲食店懇親を合わせた交流会。
- ⑯目的・目標をはっきりさせて行う。部会員の自己紹介(宣伝も兼ねて)を1人2分くらい、とり入れるといいと思う。

■6年～10年

- ①2ヶ月に1度くらい、1人30分位、4人程講演をしてもらいたい。楽しい、おもしろい役立つ専門分野の話
をききたい。
- ②懇親会
- ③会員の得意とする分野での時宜に適した内容のセミナーを企画し実行すること。
- ④特定の人にかたよらず多数の人のお話をききたい。
- ⑤視察研修会ではない活動を期待する。視察研修会はマンネリ的であり、参加数も限定される為、それ
以外の目新しい活動ならどんなものでもいい。それらを実施する中で参加者の多かったものを充実化
させていく方法もあるのではないか？
- ⑥視察研修会以外で、他部会との交流を図れる活動なら何でも企画して欲しい。

■11年以上

- ①業種やジャンル別の交流など。
- ②同業他社の事例がうかがえる。
- ③独身者の交流の場。
- ④講演会(部会員を含む)←講師です。年数回行うのであれば外部講師を希望します。
- ⑤わかりません。
- ⑥経営者との交流。
- ⑦ボーリング大会などのレク。

■1年未満

- ①今後ともよろしくおねがい致します。
- ②所属したばかりで、今はわかりません。

■1年～5年

- ①開催連絡はメールでお願いします。
- ②運営されている皆様には感謝しています。今後も引きつづき、よろしくお願いします。
- ③特になしです。
- ④もっと360社の会社と名刺交換、情報交換ができるとうれしい。
- ⑤他の部会との交流もお願いしたい。
- ⑥この部会に参加してよかったと思えるような部会にするには、規模を大きくせず、顔がよく見える位の集まりを、曜日を変えたり、時間帯をかえたりして集まることを継続するのはどうでしょうか。まず顔と名前を覚えるところから始めて、集まれば何か一つでも参考になるものを又は楽しめるものを持ち帰れるような…。口コミも活用できるように。
- ⑦現在は名前だけの部会なんだろうなと感じています。新しい取り組みや外に向けての情報発信が足りないなどの問題へ、早々に対処するフットワークをお持ちだと思えません。ワンマンで、又は外部の力を借りてでも、立て直しをして欲しいと思っています。私の個人的希望は、商工部会との統合です。
- ⑧総会、講演会、視察研修会いずれにも参加できず申し訳ありません。時間に余裕があればまた日時が合えば参加も考えたいと思っています。
- ⑨風通しのよい自由に意見が言える部会運営。経費など決算の公開。ズームを使った遠方会員の総会・役員会参加。未加入事業所の会員勧奨(予算を増やし、活性化させるため)。
- ⑩部会活動の敷居が高い印象があります。
- ⑪現在はコロナのため部会活動出来ませんが、多くの部会員が集まり語れる活動期待しています。会員を募る方法として「こんなことをしています」と紹介できる。
- ⑫部員同士のマッチング、協業できる方の紹介。
- ⑬部会員同士が、得意な分野を出し合って、協力して何かが出来るといいイベントがあったら良いと思います。
- ⑭たがいにビジネスチャンスが広がるような交流や情報交換の場を作り、部会に入っているメリットが感じられるような機会の創出を期待します。
- ⑮会員法人向けのPCR検査の実施。一企業では無理なので、スケールメリットを活用して360会員×各10人=3,600人等実施出来るので、希望者を各企業5～20名等設定して行うなど、いかがでしょうか？今後ニーズは有ると考えます。
- ⑯役員会他、出席者の名前が分かる名札や立札が欲しいです。なかなかお名前を覚えられずいつも会話に困ります。
- ⑰クライアントである工業部会、商業部会等との交流を進めていただきたいと思います。
- ⑱役員の話は少なめにして(2～3割)、参加者の話をメインにした方がいいかと思います。1人3分として(90分で30人可能)、自分の出番があると、少し意欲が湧くかもしれない。

■6年～10年

- ①各専門分野の交流がなすすぎる。特に懇親会のもち方、自己紹介の仕方を工夫してほしい。
ただ参加してもおもしろくない。
- ②会員の交流(旅行以外で)。
- ③部会長の益々の活躍を期待致します。
- ④部会総会の事業報告において、活動項目だけではなく、自由業部会の固有の予算と決算の公表は行うべきではないか。これを行う事で、部会活動への理解も深まり、今後の活動への関心も高まって行くと思われる。
- ⑤当アンケート結果に基づき、多くの会員が興味を惹くような魅力あるプログラムを、1つに限定せずバラエティに富んだ色々な活動を歓迎する。
- ⑥総会案内について、議題をブレイクダウンできるところまで記載して貰えると、出席して見ようかと考える引き金になると思う。

■11年以上

- ①視察研修会は有意義です。年2回でも参加したいです。(準備、企画は大変でしょうが)
- ②仕方がないことですが、人間関係のできあがっている会に、新規で何うにはパワーとエネルギーを使います。当初2～3度伺いましたが、なじめずにそのころから行っていません。また、重鎮の士業の先生方の会のようなイメージもあり、参加していません。魅力的な人脈を構築できそうな集まりでしたら、参加するかもしれません。(＊)
- ③特にありませんが、紙の案内よりはE-mail、SNSなどのやり取りの方が、コミュニケーションしやすいです。
- ④ほかの部会との交流。
- ⑤他部会との交流。自由業部会だけになってしまうと同業者が多い為、あまり交流にならない。
- ⑥部会のため、いろいろ考えてやっていただきありがとうございます。なかなか参加できなく心苦しく思います。要望はありません。感謝です。
- ⑦特になし。
- ⑧現場視察。
- ⑨自由業部会の名のおり？自由な発想と楽しくあまり形式にこだわらず、より多くの人に参加しやすい環境にする。新しい会員が発言しやすく参加意欲のわく部会としていきましょう。
- ⑩役員会の時間的制約等もあると思うが、20分～30分程度の時間を決め、輪番制でワンポイント講演会をやるという方法も、良い勉強になると思う。

該当箇所を○で囲んでください。

諸活動の実施に当たっては、新型コロナウイルス対策を講じた取組みを行ないます。記載欄が不足の場合は、適宜別紙にご記載ください。

1. 所属期間について

自由業部会の所属期間をお答えください。

- ①1年未満 ②1年～5年 ③6年～10年 ④11年以上

2. 自由業部会への参加について

(1) 総会

- ①ほとんど毎回出席する ②時々出席する ③あまり出席しない ④出席しない

③、④と答えた方へ

その理由を次のなかから選んでお答えください。(複数回答可)

- ①忙しい ②日時が合わない ③魅力やメリットが感じられない ④その他

②、③、④と答えた方へ

どのような総会であれば、出席しようと思えますか。(具体的にお願ひします)

--

(2) 講演会・勉強会

- ①ほとんど毎回出席する ②時々出席する ③あまり出席しない ④出席しない

③、④と答えた方へ

その理由を次のなかから選んでお答えください。(複数回答可)

- ①忙しい ②日時が合わない ③内容に魅力やメリットが感じられない ④その他

②、③、④と答えた方へ

どのような講演会・勉強会であれば、出席しようと思えますか。(具体的にお願ひします)

--

(3)視察研修会

- ①ほとんど毎回参加する ②時々参加する ③あまり参加しない ④参加しない

③、④と答えた方へ

その理由を次のなかから選んでお答えください。(複数回答可)

- ①忙しい ②日時が合わない ③見学先や場所に魅力を感じない ④費用が高い ⑤その他

②、③、④、⑤と答えた方へ

どのような視察研修会であれば、参加しようと思いますか。(具体的にお願いします)

(4)自由業部会内での交流

部会員同士の交流を目的とした活動を行う場合、どのようなものであれば参加しようと思いますか？(具体的にお願いします)

3. 部会事務局からの諸連絡や返信方法について

次の手段のうち、どの方法が望ましいですか。

- ①メール ②FAX ③郵送

4. 部会への期待・要望について

部会運営について、期待することや要望はありますか。(具体的にお願いします)

ご協力、ありがとうございました。

《令和2年度 分科会メンバー》

リーダー	医療法人同和会 千葉病院	高橋 清人
メンバー	株式会社メッツ・コンサルティング	新井 陽二
	京葉まちかど法律事務所	大家 浩明
	清田社会保険労務士事務所	清田 篤
	エンカレッジ	熊谷 正隆
	小松恵子行政書士事務所	小松 恵子
	クリエイティブマネジメント研究所	福田 徹

(メンバー、五十音順)